

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	東方小校区	担 当 班	議員名	担当
参加人数	17人		溝口 誠二	司会進行
開催日	平成26年5月19日(月)		◎柳 康美	活動報告(総務文教) 報告書作成
開催時間	午後7時～午後8時30分		牟田 昭三	活動報告(経済産業)
会場	東方研修館		中神 義久	活動報告(市民厚生)
その他			穴見 嘉宏	記録
			赤下 健次	

◎班代表者

意見交換会の内容		□市民の意見	■議員の意見
テーマ①	陰陽石・三之宮峡周辺の観光地としての再開発		
【意見交換の概要】			
陰陽石の再開発			
☐ 川に魚を放流して、釣り大会等のイベントはできないか。 ☐ 民間の施設があるが、行政が観光地として規制し、指導すべきではないか。 ☐ 陰陽石内の親水公園から三之宮峡入口まで橋をかけ、遊歩道をつくってはどうか。 ☒ 一般質問や委員会審査を通して、地域の意見をより強く伝えていきます。			
三之宮峡周辺の再開発			
☐ 三之宮峡入口の道路拡幅工事をすべきでは。 ☐ PRのため看板設置と、体育館上の市道の整備を早急にすべきでは。 ☐ 自衛隊にやぶ払い等の奉仕作業の協力依頼はできないか。(年2～3回) ☒ 一般質問や委員会審査を通して、地域の意見をより強く伝えていきます。			
【行政の主な取組】			
観光協会運営事業費 平成26年度当初予算：約2,369万円 ・陰陽石まつり補助 陰陽石まつりへの補助や人的支援、観光施設維持管理を行っています。			
テーマ②	東方輪太鼓踊りの保存・継承への取り組み (県の無形文化財に指定)		
【意見交換の概要】			
☐ 現在、小・中学生が継承しているが、後継者育成をどうするか。(指導者の継続) ☐ 保存会の協力を得ながら、教職員が踊りの指導をしているが、異動になれば指導者がいなくなるので、学校としても全力で継承に取り組むが、地域での保存会の体制強化を推進すべきでは。(30代の消防団員に協力してもらっているが、この方達に保存会に入ってもらい、子供の次世代に継承するという思いを持ってもらうことによって、本来の踊りを継承することができる。) ☐ 市からの補助制度はどうなっているのか。			

- 一般質問や委員会審査を通して、地域の意見をより強く伝えていきます。

【行政の主な取組】

社会教育振興事業費 平成 26 年度当初予算：約 2,369 万円

・郷土芸能保存会連合補助 ・文化財愛護少年団補助 ・郷土芸能諸道具整備費補助

テーマ③	協働によるまちづくりへの取り組み（きずな協働体）
------	--------------------------

【意見交換の概要】

- 防犯灯、安全灯の設置を早急に行うべきでは。（東方研修館付近～山之口原までの国道 300m）
- きずな協働体について具体的に説明してほしい。（東方校区でも取り組んでいこうと考えている。）
- 雇用の創出がなければ、きずな協働体への取り組みにはつながらない（集落に人がいない）。
- 「にっこばまちづくり協議会」の設立や活動内容を報告しました。さらに、今年度の「きずな協働体」への取り組みとして須木地区、野尻地区、細野校区の進捗状況を説明しました。

【行政の主な取組】

校区協議会設立モデル事業費 平成 26 年度当初予算：約 1,192 万円

地域のあらゆる団体が連携した新たな地域コミュニティ（きずな協働体）を設立し、地域住民総意のもと地域課題の解決に向けた活動を支援する。

モデル地区（須木・野尻地区・細野中学校区）並びに新たな導入地区におけるきずな協働体設立に向けた支援を行うとともに、設立後の安定的かつ継続的な運営を支援するため、事務局員の配置や事務所の設置に係る必要な資金の交付を行う。

※平成 24 年度から事業を開始しています。

自由意見の交換

- 浜ノ瀬ダム工事関係の大型車両通行で国道が傷んでいるので、整備を県に要望してほしい。
- 畑地かんがい事業で、道路をつくるということで土地を譲渡したが、そのままになって雑草が生えて困っている。昨年度は落札者がいなかったという県の回答だった。
- 畑かん事業のダム用水を田んぼにも利用できないか。
- 市立病院の経営状況は赤字を抱えているが、大丈夫なのか。誰が責任をとるのか。
- 議員の報酬について、額に見合った仕事をしているのか。
- 市の財政は大丈夫か。
- 自由意見については、全議員で情報を共有し、今後、一般質問や委員会審査の中に活かしてまいります。

議会活動報告への意見

- 市民との意見交換会の広報をしているが、広報車が速くて、よく聞き取れないのでゆっくり走行して広報してほしい。
- できるだけ、そのように対応します。